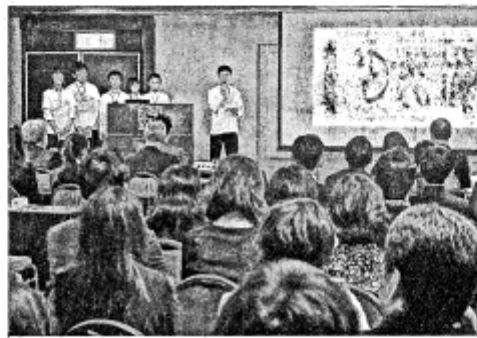


神奈川

紳士服大手のAOKIホールディングス(HD)は11日、中学生を主体として進めてきた起業家育成プロジェクトのビジネスプラン発表会を開いた。中高生に限定したアプリケーションや地下交通機関などのアイデアに対し「競合相手の分析などをさらに進めて事業化を目指してほしい」と後押しする意見が出た。

【中高生限定アプリ】地下に新交通
ビジネスプラン 中学生競う



4グループが新規事業を提案した(11日、横浜市内)

AOKI 起業家育成で発表会

わたってビジネスプランを作成してきた。発表会では横浜市内の公私立中

横浜の22人に専門家助言

わたり、22人の中学生が、4グループに分かれて事業をプレゼンテーションした。

過疎地域の解消を目指すグループは実際に自治体でアンケートを送付して課題を分析し、独自の旅行プランで誘客するサービスを提案。各グループは経営計画や他企業との連携、収益面での課題も紹介した。外国人観光客と日本の伝統工芸の橋渡しをテーマにしたグループは「インターネットサイトの整備などで初年度は大赤字だが、5年で黒字化を目指す」と具体的に示した。

発表会では、経済産業省でベンチャー支援を専門にする新規産業室の担当者から「競合相手をよく意識したビジネスプランを」といった指摘のほか「ビジネスプランは発表して終わりではない。実現に向けて今後進めてほしい」と(横浜国立大学の梅野匡俊客員教授)といった意見が出た。

横浜支局 0445-220
川崎支局 0441-220